

令和3年度 事業報告書

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月 31日

公益財団法人 福井県アイバンク

公益財団法人 福井県アイバンク

令和3年度 事業報告
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

〈事業1：眼球の斡旋に関する事業〉

1) 眼球提供者（献眼者）の募集及び登録

【設置箇所】

配布先	ポスター
北陸銀行	22 支店
眼科医会関係	98 か所
ライオンズ事務局関係	30 か所

【イベント配布】

- LC・業者イベント等での配布 ⇒ 5 か所

(※登録用リーフ：180部・マンガ：280部・意思確認リーフ：40部・ポスター1部)

日付	相手先	送付物	部数	用途
7/19	丸岡ライオンズクラブ	登録リーフ	60	献血活動にて配布
10/7	公立小浜病院	意思確認リーフ	20	院内使用
10/14	保健予防課	登録リーフ	100	10月臓器移植推進月間パネル展
		ポスター大	1	
11/19	春江坂井ライオンズクラブ	啓発マンガ	280	11/28 坂井高校講義用
1/31	福井勝山総合病院	登録リーフ	20	院内使用
		意思確認リーフ	20	

(2) 新規献眼登録数：27名（累計：12,393名 前年度比+27）

- 再登録事業

（平成30年4月～平成31年3月までに献眼登録者された160名の方へ再登録の意思確認の為DMの送信・送付を行った）

- 令和3年度 献眼登録抹消者

《結果》143名（※フォローアップの方43名と一番多く占める）

（内訳：献眼・ご逝去・フォローアップ事業・抹消希望・住所不明・重複）

3) 眼球の斡旋に関する業務

(1) 献眼実績

- ・ 献眼数：24 眼（12 名）※前年度比；±0 名（+1 眼）
- ・ 移植数：23 眼（県内斡旋：17 眼・ 県外斡旋 7 眼(内斡旋後保存 1 眼)）
- ・ 保存眼斡旋：0 眼
- ・ 強膜斡旋：1/8Cut 149 片

(2) 提供家族のケア

- ・ ドナーファミリー宅ご訪問（移植報告含）・ 面談
→コロナ禍にて訪問報告自粛中にて今後、報告手段検討

4) 角膜移植希望者の募集及び登録事業

(1) 移植希望者登録フォローアップ事業

- ・ 移植希望登録者 14 名
待機期間 4 年未満：14 名

〈事業2〉 眼に関する保健衛生の知識の普及啓発

1) 広報誌の発行事業

医療機関・眼科医院・保健所・ライオンズクラブ等関係機関への配布

(1) 「Eye Bank Journal」の配布 (2回/年)

2) ホームページ・Facebookの運用

- 献眼登録・角膜移植とは…など、移植医療への情報発信
- ドナーファミリー（献眼者家族）の声や毎月・累計の献眼数の表示等掲載
- 講演の様子や、イベント・式典案内等の情報開示

3) イベントの開催・参加、メディアとのコラボ企画

- “グリーンリボンサポートキャンペーン”（10月・11月 FBC とのコラボ企画）
 - (1) “目の愛護デー「目の無料検診」”の開催
→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 - (2) “ドナーファミリーの集い”の開催
→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4) 学習会講師派遣事業

日時	研修会名	主催
11/18	「高校生を対象とした献眼啓発活動」 ～坂井高等学校1年生256名～	春江坂井ライオンズクラブ

5) その他

- (1) 新聞掲載・取材・CM等
 - ・福井新聞 2件・県民福井 1件
 - ① 坂井高等学校講演会：福井新聞・日刊県民福井
 - ② 臓器移植推進功労者表彰（福井県アイバンク・玉木誠様）：福井新聞
 - ③ かけはし医療あるある：済生会病院広報誌
- (2) “グリーンリボンサポートキャンペーン” FBC とのコラボ企画スポット CM
 - ・11/1（月）～11/26（金） FBC 放送局の番組間の CM 15秒25本
 - ※セーレン・アイビックス・平野純薬 企業支援 CM